

AZUMINO

TEKUTEKU MAP



てくてく歩いて見える町

風を感じながら見つける景色

駅前拡大MAP



map G-2

KIIIIYA
cafe&hostel
☎0263-75-2784

map D-5 / 駅前拡大 MAP

麺元 田舎家
☎0263-82-6928

map C-5 / 駅前拡大 MAP

安曇野ブルワリー
☎0263-88-2947

map C-7

小林わさび店
☎0263-82-2359

map C-5 / 駅前拡大 MAP

TREKVOGEL
☎080-2046-6095

map D-7

丸山菓子舗 本店
☎0263-82-2203

map D-7

あづみ野バザール 若松屋
☎090-9008-6986

map C-7

そば処 寿々昆
☎0263-82-4024

map E-2

キッチン はるつげ & 宿・春告鳥
☎0263-88-8267

map E-4

藤屋わさび農園
☎0263-82-2028

map G-3

gravity 雑貨店
☎0263-31-3417

map C-5 / 駅前拡大 MAP

ひつじ屋
☎0263-82-3888

map D-5 / 駅前拡大 MAP

あづみ野バザール 穂高神社店
☎090-9008-6986

map A-8

そば処 上條
☎0263-82-4411

map B-4

トレンタトレ33
☎0263-82-8333

map E-8

井比わさび店
☎0263-82-2365

map C-5

安曇野市観光情報センター
☎0263-82-9363

map E-5

自家焙煎珈琲 岳(gaku)

map C-6 / 駅前拡大 MAP

そば処 一休庵
☎0263-82-8000

map E-8

百八
☎0263-81-3232

map D-7

安曇野おやき 「はいから」
☎080-4124-4509

map C-6

君ノ珈琲
☎0263-75-2000

map C-5

安曇野市観光情報センター
☎0263-82-9363

[定休日] 年末年始
[営業時間] 9:00~17:30(4~10月)
9:00~17:00(11~3月)

安曇野市を中心とした観光案内、地図の配布などを行っています。地元の銘菓や銘酒などのお土産も充実していますので、お気軽にお立ち寄りください。



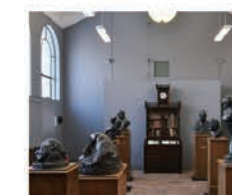
穂高神社
☎0263-82-2003

古くより日本アルプスの総鎮守として知られ、交通安全や産業安全の守り神として広く信仰されています。御祭神は穂高見命(ほたかみのみこと)・綿津見命(わたつみのみこと)・瓊々杵命(にぎのみこと)で、この地に定着した安曇族と穂高神社の関係を示しています。本宮(里宮)は安曇野市 穂高、奥宮は上高地の明神池畔、嶺宮は奥穂高岳の山頂に祀られており、多くの登山者が訪れ安全を祈願します。穂高造りの「本殿」、神楽殿の横にある樹齢500年以上といわれる「孝養杉」も見どころです。



碌山美術館
☎0263-82-2094

日本近代彫刻の先駆者荻原守衛(碌山)の芸術とその精神を伝える安曇野を代表する美術館です。教会風の碌山館は季節ごとに表情を変えます。また館内に一歩入ると、碌山の代表作「女」を始め、力強くも繊細な作品の数々に出会えます。鋳の鑄造体験もでき、オリジナルグッズも豊富です。



AZUMINO TEKUTEKU MAP

タクシー

南安タクシー(有)	☎ 0263-72-2855
安曇観光タクシー(株)	☎ 0263-82-3113
あづみの第一交通(株)	☎ 0263-88-2032

レンタカー

しなの庵 (要事前予約)	☎ 0263-82-3730
ひつじ屋 (要事前予約)	☎ 0263-82-3888
グリーンオート安曇野	☎ 0263-88-2180

レンタサイクル

しなの庵	☎ 0263-82-3730
ひつじ屋	☎ 0263-82-3888

HELLO CYCLING
(シェアサイクル&e-Bike)



お問い合わせ
安曇野市観光情報センター
[JR大糸線穂高駅前]
☎0263-82-9363

拾ヶ堰(じっかせぎ)とは安曇野市を流れる全長約15kmの歴史的な農業用水路で、1816年に当時の10ヶ村の農民が協力して開削されました。奈良井川から水を引いて安曇野の約1000ヘクタールの水田を潤しています。2016年に「世界かんがい施設遺産」に登録されました。

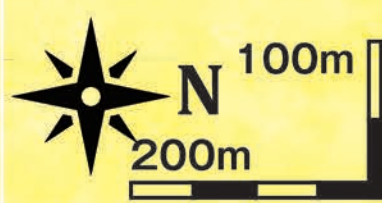
道祖神は市内に約600体あるといわれ、厄除けや五穀豊穡、縁結び、子孫繁栄など身近な守り神として暮らしに根付いてきました。「双体」「握手」「抱擁」「接吻」など多くの種類があります

開削当時は、臼井弥三郎の功績から「弥三郎堰」と呼ばれていたが、今では「矢原堰」として、矢原、細萱、穂高などを灌漑している。

「銀座の柳二世」
関東大震災復興記念として、昭和7年と昭和62年の2回、銀座に送られた安曇野産の柳。最初に送った柳が里帰りして、今も穂高駅前で見られます

「あづみ野やまびこ自転車道」(県道穂高松本塩尻自転車道線)は「拾ヶ堰」と併走する自転車と歩行者の専用道路です。

新潟県糸魚川市と長野県松本市を結ぶ交通路だった千国街道は、8市町村にまたがり約130kmに及びます。その名の通り海産物や塩を運んだことから「塩の道」と呼ばれました。



※デザインの都合により、天地(東西)左右(南北)の縮尺が違います

- | | |
|-----------------|------|
| トイレ
(冬季閉鎖あり) | お食事 |
| ロッカー | スイーツ |
| 宿泊施設 | わさび |
| 道祖神 | そば |
| レンタサイクル | カフェ |
| | お買い物 |

- マクドナルド
- 無印良品
- ソルヤ穂高店
- DCM穂高店
- マツモトキヨシ
- セリア